

# 令和3年度シルバー大学校南校同窓会栃木支部歴史探訪

報告者 栃木支部長 出井 康夫  
情報提供者 37期生 前原 桂治  
葛西ヒロ子

活動日時	活動場所	参加人数
令和4年4月22日(金) 9時～11時	栃木市おおひら歴史民俗資料館 郷土資料館科・戸長屋敷	25名



若葉の緑が清々しく、心軽やかに感じさせます。今日は、初夏を思わせるやや汗ばむ朝の9時30分の集合です。

今回の文化部の「ふるさと歴史探訪」は太平山・晃石山の南山麓に広がる、大平ぶどう団地の中央に位置する「栃木市おおひら歴史民俗資料館」と「郷土資料館・戸長屋敷」です。

参加者は25名コロナ禍の為13名と12名の2班に別れ、蜜を避けて解説を受けました。



「歴史民俗資料館」には、我が国の考古学に大きな影響を与えた古墳時代中期の「舟形木棺」がほぼ埋葬当時のまま出土したものが展示されており、どの様な身分の方の物なのか思いを馳せました。



「郷土資料館」は江戸時代に大庄屋を務めた豪族の邸宅で、茅葺屋根を中心に長屋門、5棟の蔵や皇族が宿泊した事もある離れ座敷を有し、重層的な生活感と心落ち着く懐かしさを感じました。

最近では、映画やドラマのロケ地にも利用されているとか。

もうすぐ5月5日の端午の節句。室内には吊るし雛が華やかに、お飾りしてありました。